

広報 おおくら 10

おかえり、なりわい灯す きよらなる里

令和3年
No. 746

特集

ねぎ産地への歩み

● COVER 村特産もがみねぎが最盛期

もがみねぎ

最上広域ブランド「もがみねぎ」

昼夜の寒暖差が大きい最上地域はねぎの栽培に適していると言われていました。葉が濃い緑色で白く長い部分を食べる根深ねぎの「もがみねぎ」は平成21年から統一ブランド化し、最上地域で急速に生産量を伸ばしています。もがみねぎは首都圏を中心に、県内や宮城県にむけて出荷されています。

大蔵村では現在、村内の北部を中心に、農協系統出荷で12名の農家がもがみねぎの栽培に力を注いでいます。この10年間で栽培面積は8倍以上と急成長し、生産額は9千万円に迫る勢いです。



もがみ中央農業協同組合
営農指導員 木村正勝さん

転作田を活用したねぎ栽培で
農業所得の向上を目指す

米の生産調整により、作付けできる水稲面積が減り、水田の利活用と農業所得の向上が課題となっている中、たどり着いた品目が露地で栽培のできる「ねぎ」でした。大蔵村では平成21年からJA作業受託方式でのねぎの産地化に取り組んできました。

「ねぎ栽培に今取り組んでいる方はねぎの栽培のしやすさを知っているんじゃないかなー栽培方法は2つあって、すべての工程を自分自身で行う方法、もう一つは管理以外の部分をJAに委託する作業受託方式があります。作業受託方式では、機械を使った土寄せや防除などの管理は自分でしなければなりません、ねぎの収穫や選別、出荷を委託することができ、自分でする作業が少なく、栽培がしやすいという利点があります。」もがみ中央農業協同組合で園芸部門を担当する営農指導員の木村正勝さんは話します。

ねぎ産地化プロジェクトチーム

大蔵村では現在、年間200トン以上のねぎが生産されています。ねぎの産地化にむけた取り組みは、平成21年に大蔵村と戸沢村、鮭川村の三村合同で開始されましたが、決して最初から安定したねぎ生産ができたわけではなかったと言います。

ねぎの産地化に向けたプロジェクトチームが発足し、村と県、JAが一体となり、栽培技術向上と収量増加にむけた取り組みが始まりました。産地化1年目は、ねぎ栽培が初めてだったこともあり、あまり収穫量が伸びませんでした。その収量が低い要因を栽培技術面から解明し、近隣市町村の

農家の協力で栽培のマニュアルとなる「生産管理指標」が作成されました。3年目を迎えた平成23年には10アールあたりの平均反収は3.3トンとなり、県平均を大きく上回るようになりました。また、同年にはねぎ産地として国の野菜指定産地となることができました。平成24年、共同選果ハウスが村内に整備されるとともに、機械化による作業の効率化や栽培技術の向上が図られ、新規生産者もスムーズに取り組める体制が整備されました。現在では、収穫されるねぎの9割以上が最高品質のA規格で出荷されています。関係機関や地域が一体となったことで、高品質で安定した出荷ができる産地として確立されました。

ねぎ栽培の年間スケジュール

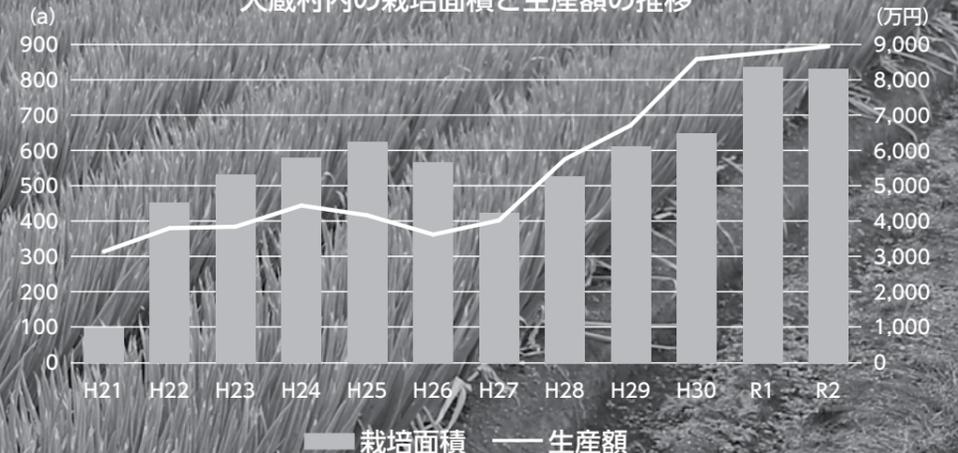
- 1月 ●育苗資材の準備
- 2月 ●播種
- 3月 ●播種・圃場の排水対策
- 4月 ●土づくり・堆肥散布・定植
- 5月 ●定植・除草剤の散布・土寄せ
- 6月 ●土寄せ・除草・防除
- 7月 ●土寄せ・除草・追肥・防除
- 8月 ●土寄せ・収穫・調整・選別
- 9月 ●土寄せ・収穫・調整・選別
- 10月 ●収穫・調整・選別・圃場の耕起
- 11月 ●収穫・調整・選別・圃場の耕起
- 12月 ●育苗資材の準備

※太字は作業受託方式により、委託が可能な作業

特集 ねぎ産地への歩み

収穫の秋が本格化するとともに、秋の味覚「ねぎ」が最盛期を迎えています。大蔵村で栽培される野菜では、ねぎはトマトに次ぐ、第2位の生産額を誇っています。今月号では、ねぎ産地として最上地域全体でブランド化した「もがみねぎ」の魅力に迫ります。

大蔵村内の栽培面積と生産額の推移



(写真) 烏川でのねぎ収穫の様子

高品質の秘訣



ねぎ農家 高橋富雄さん (大坪)

リピーターが多く、瑞々しいと高評価のものがみねぎ おしまない手間で高品質のねぎを目指す——

栽培面積は村内最大の
2ヘクタール

大坪地区でねぎ生産を行う高橋富雄さん。高橋さんは産地化プロジェクトと同時にねぎ栽培を始めました。栽培面積は2ヘクタールで、その面積の大きさは村随一です。高橋さんは息子の友和さんとともに定植から出荷までの作業を手掛けています。圃場での収穫作業や作業場での選別作業では14名のアルバイトの方々が、作業の後押しをしています。「ねぎの出荷は特に人手がないとできない。労働力の確保が大変だが、作業に来てくれた方が他の人も誘って来てくれるから、なんとか



手際よく作業が進められています

まわせている」。出荷のピークを迎えた9月中旬、高橋さんははにかみながら話します。

張りのある弾力と
瑞々しさが人気

高橋さんの作業場の前には小さな直売所があり、そこでもねぎが販売されています。「直売所を始めてから10年ぐらいいいですが、1回買って行くくとまた買いに来てくれる人が多い。お客さんからは柔らかくておいしいって言われるな」。表面の張りのある弾力と瑞々しいねぎを求めて、宮城県からわざわざ来る方もいるそうです。

太いねぎづくりは
水はけの良さが鍵

ねぎを大きく、太く成長させるためには圃場の水はけを良くする必要があります。高橋さんは転作田を多く活用しているため、排水対策は欠かすことができません。トラクターで転作田に溝を掘り、排水資材であるドレン管を埋め



作業場でねぎの出荷調整をする高橋さん(右) 日差しが強い中、行われる収穫作業。機械には高橋さんお手製の日差し除けの屋根がつけられている。作業してくれる方への心遣いも感じられる(左)

interview 定植から出荷までをこなす ねぎ農家 食事の主角を飾れる「ねぎ」を目指して

我が家では米とねぎ、原木しいたけの複合経営に取り組んでおり、定植から出荷まですべての作業を家族3人で行っています。ねぎは手間がかかる作物だと思いますが、良いものを出せば出すほど収入につながる。いい加減にすればするほどダメになっていくし、太くもならない。太くするには土づくりが大切で、堆肥を入れたり、肥料のバランスもあるし、農協に相談しながら、家族で協力してねぎ栽培をしています。



國分大市さん(白須賀)

うちのネギはLサイズよりも2Lサイズが多く、太くて立派なものが多いです。ねぎの肌も傷ひとつなく、ツルっとしていて、テカリもある自慢のねぎだと思います。ねぎは主役になれない食材かもしれないけど、主役を目指したい。薬味というよりも、しっかりねぎを味わってほしい。そういう風に食べてもらいたいと思って栽培しています。

込み、土を戻します。30アールの転作田に200メートルものドレン管を埋め込みました。雨が降ると転作田に降った雨水がそのドレン管を通じて排水される仕組みです。「ドレン管を埋める排水対策をして、ようやく今年、ねぎをここまで太く成長させることができた」と大きく成長したねぎを見ながら、排水の大切さと苦労を語ります。

収穫量に大きく影響を
及ぼすねぎの病害

ねぎには枯れや腐敗などを起こしてしまう病害があります。病害はねぎの収穫量に大きく影響してしまうため、対策が必要です。病害を抑えるためには天気やねぎの状態を



防除作業を担当するのは友和さん

見極めた防除作業が欠かせません。ねぎは定植したらそれ以上の本数を収穫できるわけではないので、ねぎ1本1本が勝負で、いかに病害から守るかが栽培の要となっています。「失敗すれば終わり」と語る高橋さんの言葉からも、ねぎ栽培の厳しさと防除の大切さが伝わってきます。

こだわりの栽培は
堆肥づくりから

高橋さんはねぎの圃場の傍らで牛糞ともみ殻を混ぜて、堆肥を作っています。期間を置いて、堆肥をかき混ぜ、熟成させていきます。できた堆肥は春と秋にねぎの圃場に撒き、土づくりを行っています。

今年のねぎの出来は上々

「毎日忙しくて、ねぎ栽培は大変だ」と話す高橋さん。それでも「土寄せや防除など何度も何度も手をかけて育てた今年の出来は上々」。自信を持って高い品質のねぎを市場に送り出しています。

鮮やかな緑色の葉

まっすぐポーン

長さ30cm!

テカリ

瑞々しい

甘み

白へんしんつとした肌

柔らかい食感

うまいっ!
ものがみねぎの特徴

始めやすいねぎ生産の仕組み

ねぎ生産を始めて11年——。部会長として産地化へ取り組み、作業を委託する方法でねぎ生産を行う国分明さんにお話を聞きました。



もがみ中央農業協同組合
ねぎ部会長
国分 明さん(上竹野)

高収益作物のねぎ——
土地利用の起爆剤となることを期待して

作業を委託し
栽培面積を拡大

防除といった圃場管理は一人でもこなすことができ、栽培を始めやすいと言います。

進む農地の大規模化
未来の畑地化を見据え

「実は最初、ねぎ栽培はノウハウもないことから、栽培は難しいのではないかと感じていました」と話すのは、もがみ中央農業協同組合ねぎ部会長の国分明さん。国分さんは産地化プロジェクトが動き出した翌年の平成22年に生産を開始しました。それまではミニトマトやシイタケなどの品目に取り組んできました。農協でねぎを推進していることもあり、転作田でねぎを栽培することに決めたそうです。現在、1.5ヘクタールの面積でねぎを栽培しています。収穫や選別作業は農協でしてくれることもあり、土寄せや

大蔵村内で農地の大規模化のための基盤整備が進められています。国分さんは、基盤整備には畑地化が必須の要件となっており、「ねぎは高収益作物です。土地利用の起爆剤となるのではないかと考えています。」と水田の活用を見据えます。そして、こう続けます。「ねぎの産地化から10年以上が経過し、高齢化も進んでいます。若い方々が参入してくればと——」とさらなる産地化にむけた期待を語ります。



▲ 大蔵小学校では体育館で講義が行われました

新型コロナウイルス感染予防講座 マスクと手洗いについての学習

8/30(月)から9/1(水)まで、村診療所の深瀬龍医師による新型コロナウイルスの感染予防講座が大蔵小学校と大蔵中学校でそれぞれ開催されました。子どもたちは正しいマスクのつけ方と手洗いの方法について学習しました。深瀬医師は「マスクはウイルスの吸い込みを防ぐ効果もありますが、ウイルスを広げるのを防ぐ効果が高いです。友だちへの思いやりの気持ちでマスクをつけましょう」と子どもたちに呼びかけました。



▲ 議場に飾られたりんどうの花

最盛期を迎えた村特産のりんどう 村議会9月定例会を彩る

9/7(火)から4日間の日程で村議会9月定例会が開催されました。会期中、紫や白、ピンク色など色とりどりのりんどうが議場に飾られました。りんどうは毎年、もがみ中央農業協同組合りんどうゆり部会から9月定例会に合わせて提供いただいています。りんどうは村内で4人の生産者が栽培しており、9月の彼岸の時期には出荷の最盛期を迎えました。11月上旬までりんどうの出荷が続きます。



▲ 新作灯籠が商店の軒先を優しく照らします

15年目を迎えた灯籠絵展示会 「ひじおりの灯」新作灯籠展示が始まる

9/11(土)から「ひじおりの灯」秋期点灯が肘折温泉街で始まり、新作灯籠15作品がお披露目となりました。画家や写真家、作曲家など、さまざまな分野で活躍する15人のアーティストが肘折温泉で取材を行い、新作灯籠を製作しました。日没を迎えると商店や旅館の軒先に設置された灯籠にあかりが入られ、灯籠の絵柄が浮かび上がります。展示は10/10(日)まで行われています。ぜひ足を運んでみてください。



▲ メンバーそろって10年間の思い出をふりかえりました

10年間の活動にピリオド ままちゃん工房おおくら最後のガレージセール

9/19(日)、ままちゃん工房おおくらでガレージセールが行われました。平成23年10月、村商工会女性部のメンバーで同団体を立ち上げ、地域の農産物を生かしたお菓子や総菜加工を手がけてきました。最後のガレージセールとなったこの日、開店とともに多くのお客さんが詰めかけ、餃子やおおくら君クッキー、揚げパンなどを買い求めていました。訪れた方からは「みんなお疲れ様でした」と労いの言葉が贈られていました。

一挙公開!

ねぎ産地化に大きく貢献
作業受託方式での
収穫から出荷まで



長さ調整



収穫



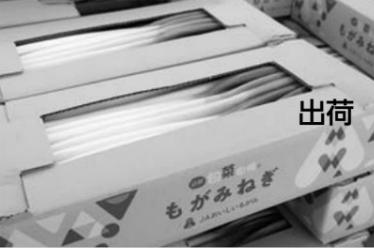
選果場へ運搬



葉と根を切り落とす



外の皮をむいて
サイズ選別



出荷



箱詰め



調整



令和2年度 決算報告

令和2年度決算が村議会9月定例会で承認されました。一般会計の形式収支は1億3,161万4千円となり、令和3年度に繰り越すべき財源6,706万5千円を差し引きした実質収支は6,454万9千円の黒字となりました。

語句の説明

- * 一般会計：… 村の運営の基本的な経費を計上する会計
- * 特別会計：… 特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理する会計
- * 村税：… 村民税・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税・入湯税
- * 地方交付税：… 地方公共団体が等しくサービスを提供することができるように、一定の基準により国から配分されたお金
- * 地方債：… 村が行う公共事業などの財源として、国などから借りたお金
- * 国庫支出金：… 村が実施する特定の事業に対し、国から交付されたお金
- * 義務的経費：… 毎年必ず負担しなければならない経費で職員の人件費や福祉、医療にかかるもの、地方債の返済など
- * 投資的経費：… 道路整備や備品の購入、災害復旧等のハード整備に要した経費
- * 積立金：… 村の貯金である基金への積み立て
- * 繰出金：… 特別会計の事務事業を補助するため一般会計から特別会計に支出されたお金

地方債現在高の推移

各年度の地方債の推移です。発行額は平成29年度の大規模事業完了を境に減少傾向となっています。

今後も公債費管理の適正化を図り、持続可能な財政運営を行っていきます。

(単位：千円)

年度	発行額	元金償還額	年度末現在高
H28	409,900	384,285	3,962,607
H29	954,600	518,835	4,398,372
H30	445,000	389,397	4,453,975
R1	509,000	414,710	4,548,265
R2	371,900	450,769	4,469,396

特別会計

特別会計は一般会計と区別し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。

(単位：千円)

特別会計の名称	歳入総額	歳出総額
国民健康保険	475,073	447,322
簡易水道事業	225,834	224,545
特定環境保全公共下水道事業	178,633	177,942
へき地診療所	225,913	223,533
介護保険	454,051	422,287
浄化槽整備事業	28,758	28,450
後期高齢者医療	37,510	37,509
合計	1,625,772	1,561,588

歳出の経費区分

義務的経費では、人件費が会計年度任用職員制度導入により15.2%の増となりました。投資的経費においては、災害復旧事業費が70.5%の減となりました。その他の経費においては、補助費等が新型コロナウイルス感染症経済対策にかかる特別定額給付金等により113.0%の増となりました。また、令和2年度の冬期間における大雪により村道除排雪業務を含む維持補修費が211.1%の大幅増となりました。

(単位：千円, %)

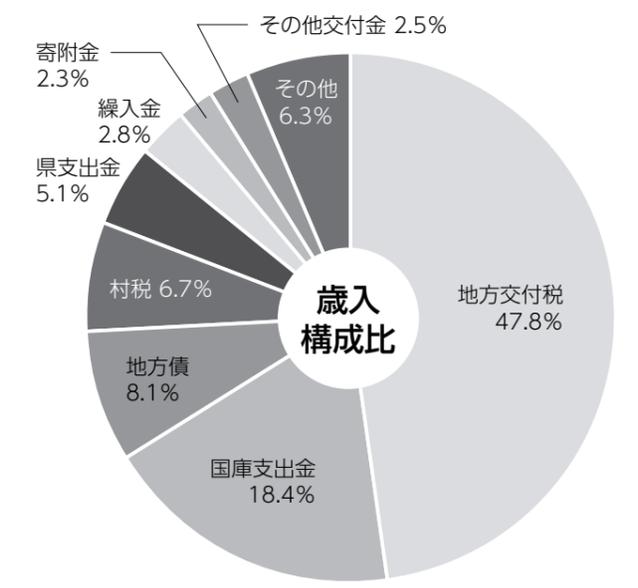
区分	R2 決算額	R1 決算額	増減率
義務的経費	1,377,499	1,270,865	8.4
人件費	701,575	609,155	15.2
扶助費	214,606	232,898	△7.9
公債費	461,318	428,812	7.6
投資的経費	665,826	1,096,453	△39.3
普通建設事業費	528,864	632,195	△16.3
災害復旧事業費	136,962	464,258	△70.5
その他経費	2,411,671	1,834,889	31.4
物件費	572,558	587,936	△2.6
補助費等	906,027	425,314	113.0
積立金	187,372	308,776	△39.3
繰出金	428,307	393,881	8.7
維持補修費	292,407	93,982	211.1
投資及び出資金貸付金	25,000	25,000	0.0
合計	4,454,996	4,202,207	6.0

一般会計 歳入

歳入総額 45億8,661万円

令和2年度の歳入総額は、前年度に比べ2億4,711万9千円の増となりました。

歳入の約半分を占める地方交付税では、普通交付税が7,396万2千円の増となり、特別交付税は令和2年7月豪雨災害と大雪の特殊需要の増により、1億4,399万5千円の増となったため、対前年度比2億1,785万8千円の増となりました。また、新型コロナウイルス感染症対策にかかる給付金や交付金の増により、国庫支出金は3億4,637万5千円の大幅増となりました。

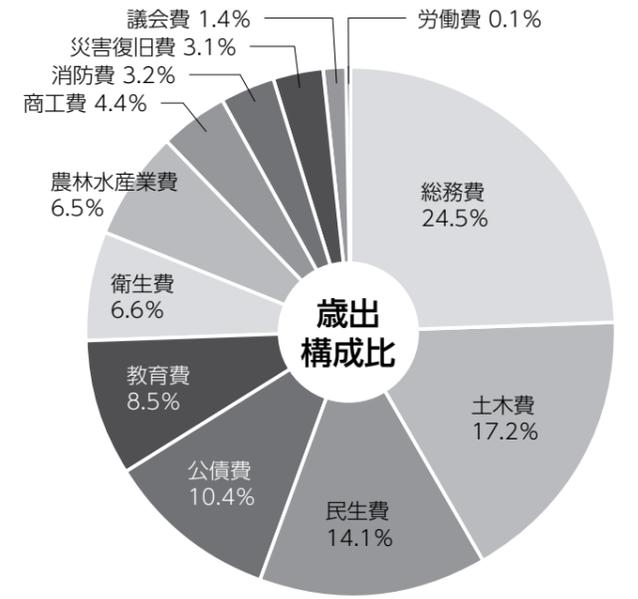


一般会計 歳出

歳出総額 44億5,499万6千円

令和2年度の歳出総額は、前年度に比べ2億5,278万9千円の増となりました。

総務費ではふるさと大蔵村応援基金積立金が7,283万2千円の減になったものの、新型コロナウイルス感染症経済対策にかかる特別定額給付金3億4,507万円の増により、対前年比1億6,625万1千円の増となりました。土木費では令和2年度の冬期間における大雪により道路除排雪業務委託料が1億8,866万8千円の大幅増となりました。衛生費では令和2年7月豪雨災害にかかる災害廃棄物処理事業が1,266万円の増となりました。





令和3年度 大蔵村長寿番付表

令和3年9月26日現在

9月20日は「敬老の日」。長年にわたり社会のために尽くされてきた高齢者を敬う日です。村では10月上旬に9月1日までに数えて白寿と米寿、喜寿を迎えられた68名の方々に村商品券を贈呈する予定です。このページでは、93歳以上のみなさんを番付表で紹介いたします。これからもお元気で人生を歩んでいってください。ご長寿をお祝いたします。(敬称略)

東			番付	西		
地区	氏名	年齢		地区	氏名	年齢
翠明荘	門脇樹雄	103	横綱	翠明荘	國分百代	101
翠明荘	佐藤キヨ	98	大関	赤松	八鍬留治	98
熊高	矢口チタエ	97	関脇	翠明荘	長南トミ子	97
赤松	滝澤ウン	97	小结	翠明荘	柿崎延之	97
翠明荘	柿崎キヨ子	97	前頭1	翠明荘	田中達雄	97
塩	柿崎トス子	96	前頭2	肘折	柿崎こう	96
熊高	荒沢今朝治	96	前頭3	翠明荘	相澤美代子	95
烏川	片見ヨシ子	95	前頭4	清水三	高橋史郎	95
翠明荘	小林艶子	95	前頭5	比良稻沢	柿崎虎雄	95
鍵金野	早坂はな	95	前頭6	翠明荘	角川保子	95
翠明荘	門脇エイ	95	前頭7	清水三	海藤トモエ	95
藤田沢	鈴木トクエ	94	前頭8	赤松	柿崎菊子	94
烏川	須藤キヨエ	94	前頭9	白須賀	高山昭	94
沼の台	佐藤タキ	94	前頭10	翠明荘	伊藤ノブ子	94
烏川	片見ヨシ子	94	前頭11	翠明荘	佐藤要太郎	94
肘折	中島ハルノ	94	前頭12	白須賀	加藤忠	94
翠明荘	八鍬光美	94	前頭13	作之巻	鈴木トメ子	94
合海	松田今朝子	94	前頭14	豊牧	八鍬トミヨ	94
赤松	柿崎直	94	前頭15	塩	柿崎和雄	94
烏川	斉藤重市	94	前頭16	翠明荘	片見仲代	94
清水三	土屋哲夫	94	前頭17	肘折	斉藤カネ子	94
翠明荘	森アキ子	94	前頭18	翠明荘	矢口のぶ子	93
赤松	八鍬ヒテ子	93	前頭19	合海	國分とくみ	93
翠明荘	安達ぬひ子	93	前頭20	塩	鈴木タケ子	93
翠明荘	長南文太郎	93	前頭21	大坪	石川定子	93
烏川	八鍬タニ子	93	前頭22	赤松	八鍬アエ子	93

健全化判断比率等

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度実質的な赤字や将来負担などにかかる指標と特別会計ごとの資金不足比率を議会に報告し、公表することとされています。

財政状況を統一的な指標で明らかにすることで、財政危機の早期発見と健全化を促すため、村の財政状況をお知らせします。村の財政についてはきわめて健全という結果になっています。

■健全化判断比率 (単位：%)

区分	R2	R1	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	15.0	20.0
連結実質赤字比率	-	-	20.0	30.0
実質公債費比率	7.5	7.6	25.0	35.0
将来負担比率	-	-	350.0	*

※「-」は実質赤字比率や連結実質赤字比率がないこと、将来負担比率がマイナスであることを表しています。

- 実質赤字比率**
一般会計等に生じている赤字の大きさを標準財政規模に対する割合で表しています。実質収支は黒字で、赤字は生じておらず、安心できる状況です。
- 連結実質赤字比率**
全会計に生じている赤字の大きさを標準財政規模に対する割合で表しています。赤字はなく、安心できる状況です。
- 実質公債費比率**
借入金の返済額の大きさを標準財政規模に対する割合で表しています。
- 将来負担比率**
借入金など現在抱えている負債の大きさを標準財政規模に対する割合で表しています。

■資金不足比率

特別会計ごとの資金の不足額が事業規模に対してどの程度あるかを表しています。大蔵村では全ての特別会計で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

特別会計の名称	R2	R1	経営健全化基準
簡易水道事業	-	-	20.0%
特定環境保全公共下水道事業	-	-	
浄化槽整備事業	-	-	

※「-」は資金不足比率がないことを表しています。

基金の現在高

令和2年度末の基金残高は、前年度に比べ7,642万円の増となりました。

(単位：千円)

基金の名称	R2年度末	R1年度末
財政調整基金	870,660	787,605
減債基金	371,333	370,806
ふるさと創生振興基金	80,000	80,000
地域福祉基金	128,878	128,878
地域振興基金	17,351	17,349
ふるさと活性化事業基金	61,275	91,744
公共施設等整備振興基金	1,448,452	1,448,342
ふるさと農村地域活性化基金	22,231	22,229
ふるさと大蔵村応援基金	0	0
国分辰夫教育振興基金	64,708	62,240
国分忠之助教育振興基金	33,556	33,554
後藤榮教育振興基金	36,987	36,985
再生可能エネルギー導入促進事業基金	100,677	100,468
株式会社カドワキ教育振興基金	6,304	6,304
畜産業振興家畜導入事業基金	10,015	10,014
土地開発基金	68,612	68,607
国民健康保険基金	103,779	103,770
介護保険介護給付基金	42,537	25,040
森林環境譲与税基金	3,000	0
合計	3,470,355	3,393,935

活性化施設の決算

肘折いでゆ館 / カルデラ温泉館 (単位：円)

収入の部	74,138,335
肘折いでゆ館売上高	4,714,131
カルデラ温泉館売上高	3,971,525
受託管理収入	26,481,400
その他(食堂売上ほか)	38,971,279
支出の部	59,930,972
人件費	28,761,570
売上原価	5,385,225
水道光熱費	7,328,158
施設管理費	1,698,054
その他	16,757,965
決算額(純損益)	14,207,363

月山に学び、地域を知る講座

月山マイスター・月山フォーラム連携事業として、3日間の講座を開催します。

▶日程ごとの概要(各回ともに定員25名)

① 10/31(日) 13:00~15:30 庄内町響ホール
講座：月山の植生の特徴、月山の地形と景観
参加料：無料

② 11/7(日) 10:00~15:30 庄内町立谷沢公民館
講座：立谷沢川沿いの地形と地質からわかる月山の成り立ちと浸食過程
実習：立谷沢川沿いに残された自然の圧倒的な力を読み取る
参加料：1,500円(昼食と保険料)

③ 11/13(土) 13:00~15:30 庄内町狩川公民館
講座：出羽三山・江戸時代の絵図から見えてくること、参詣道を歩く
参加料：無料

▶申込受付期間 10/4(月)正午~10/14(木)正午

▶申込方法

全日程または講座ごとに申し込みください。

•電話申込 023-628-4517(山形大学SCITAセンター)

•インターネット申込

スマートフォンなどで右のQRコードから申し込みください。



●産業振興課 商工観光係 ☎75-2105(内線231)

年金生活者支援給付金の手続き

公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支援給付金が支給されます。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは日本年金機構が実施します。

▶対象となる方

① 老齢基礎年金を受給している方
65歳以上で世帯員全員の村民税が非課税で、かつ年金収入額とその他の所得額の合計が881,200円以下であること

② 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
前年の所得額が4,721,000円以下であること

▶請求手続き

① 新たに年金生活者支援給付金を受け取る方
受け取りの対象の方には日本年金機構から請求可能のお知らせを8月下旬に送付しています。同封のがきに記入し、提出ください。令和4年1月4日までに請求手続きが完了すると、令和3年10月分から遡り受け取ることができます。

② 年金を受給し始める方
年金の請求手続きとあわせて年金事務所または役場で請求手続きをしてください。

ねんきんダイヤル ☎0570-05-4092(ナビダイヤル)

●住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

令和3年度地価調査結果の公表

・対前年度変動率 (単位：%)

場所	住宅地	商業地	工業地	全用途
村平均	▲2.8	▲3.0	-	▲2.8
県平均	▲0.9	▲1.3	▲0.3	▲1.0

・大蔵村基準地の標準価格 (平米あたり)

住宅地	本年価格	前年価格	変動率
清水字ウト山2627番	5,470円	5,600円	▲2.3%
赤松字上ノ坂ノ上1961番10	2,690円	2,780円	▲3.2%
清水字清水2534番外1筆	8,280円	8,540円	▲3.0%

▶土地売買の際は地価調査価格を調べましょう

売買の対象となる土地の条件を基準値の条件と比較すれば、おおよその適正価格を知ることができます。地価調査価格は7月1日現在のものです。

●住民税務課 税務係 ☎75-2103(内線252)

1ha以上の土地売買等は届出が必要です

大蔵村では1ha(10,000㎡)以上の土地売買等を行う場合、契約後2週間以内(契約日を含む)に届出が必要です。買主が必ず届け出てください。

▶10月は土地月間。土地利用は適正に

土地は貴重な資源で、私たちの生活や企業活動にとって不可欠な基盤です。土地を適正に利用しましょう。

●総務課 政策推進係 ☎75-2111(内線213)

矢口圭吾さん(合海)と清水大輔さん(赤松)インターハイに出場

新庄東高校3年 矢口圭吾さん(合海)は県高校総体バドミントン競技で男子団体メンバーとして優勝、男子ダブルスで準優勝となり、8月に富山県で開催された全国高校バドミントン選手権大会に出場しました。矢口さんは「団体と個人ともに全国大会へつなげることができて良かった。この経験をこれからの人生に生かしていきたい」と大会を振り返り、話してくれました。



新庄東高校3年 清水大輔さん(赤松)は県高校総体卓球競技の男子ダブルスで準優勝となり、8月に富山県で開催された全国高校卓球選手権大会に出場しました。清水さんは「強豪校がいな中での県高校総体でしたが、しっかり勝ち抜いて、全国大会へ出場できて良かった。今後は大蔵村の小学生や中学生に卓球を教えていきたい」と今後の抱負を話してくれました。



診療所 深瀬龍先生の新型コロナこらむ

おすすめは「1日1枚の不織布マスク」



鼻からアゴまで覆いましょう。



表と裏をチェックしましょう！

第10回 不織布素材のマスクを使おう

感染予防にもっとも効果があるのは不織布素材でできたマスクです



多くの方がマスクをつけるのが当たり前になってきています。マスクの種類には布・ウレタン・不織布などがありますが、新型コロナウイルスの感染予防にもっとも効果が高いのは「不織布マスク」です。布製やウレタン製のマスクは網目が不織布マスクに比べて大きく、ウイルスを含んだ飛沫がすり抜けやすいことがわかってきました。不織布のマスクは網目が小さいため、きちんと装着すれば、飛沫の吐き出しと吸い込みの両方を大きく防ぐことができます。また、1日1枚程度を目安に不織布マスクを交換するようにしましょう。

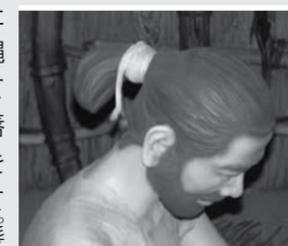
最近ちょっとお店を探すと、どこでも不織布マスクを買いやすくなりました。冬に備えて、不織布マスクをそろえ、感染予防を続けていきましょう。

シリーズ 最上南部3町村縄文文化発信推進会議

07 繫げよう 縄文の輪

縄文人は髪を結んでいて、むし歯もあつた？

遺跡から出土した人骨の研究から、縄文人の顔は角ばっていて、鼻は高く、唇が厚いなどの特徴を持っていたとされています。また、結髪を表現した土偶や縄文時代のクシも各地から出土しており、縄文人は髪を結んだりしていました。また、歯型からむし歯も見つかるなど、縄文人についての調査が進んでいます。写真提供：うきたむ風土記の丘考古資料館(高畠町)



縄文人の特徴

オシャレな縄文人

縄文人は足輪や耳飾り、ペンダント、腰飾りなど種類が豊富なアクセサリを身に付けていました。アクセサリの素材も翡翠や琥珀をはじめ、さまざまな石や貝、骨と多岐に渡ります。縄文人は編布(アングン)という日本最古の布を衣服として身にまとっていました。編布には麻やカラムシなどの植物の繊維が素材として使われていました。



プレミアム商品券の第1弾
使用期限は10月31日

今年5月15日から販売しました大蔵村プレミアム商品券の第1弾の使用期限が迫っています。使用期限は10月31日(日)です。期限を過ぎた商品券は使用できなくなりますので、期限まで忘れずにご使用ください。

●もがみ南部商工会大蔵支部
☎75-2162

婚姻届を提出されたご夫婦に
県産品をお贈りします

山形県内の市町村窓口で婚姻届を提出されたご夫婦にお祝いのメッセージと県産品を贈呈する「やまがた結婚応援事業」を実施します。

▶贈呈品
お祝いのメッセージ、県産米(キューブ米)、県産品ギフトカタログ、QUOカード

▶対象となる方
次の要件をどちらも満たす方
・R3.4.1~R4.3.25までに県内市町村の窓口で婚姻届を届出した夫婦
・夫婦またはどちらか一方が、婚姻時の住所が県内であること

▶申込締切
令和4年3月25日※消印有効
※申込方法等については右のQRコードでご確認ください。



●県しあわせ子育て応援部しあわせ子育て政策課 ☎023-630-2668

野生きのこを出荷する方へ
放射性物質にご注意ください

これから、野生きのこのシーズンが本格化してきます。次の2つに留意してください。

①野生きのこは生育環境の違いで放射性物質の濃度にばらつきがあるため、出荷前の検査を徹底し、安全性を確認してから出荷してください。

②特にチチタケやサクラシメジ、コウタケは過去に基準値を超える放射性物質が検出されていますので、自主検査を徹底し、安全性を確認してください。

●最上総合支庁森林整備課
☎29-1347

応急手当普及員養成講習会のご案内

▶とき
11/6(土)、7(日)、13(土)
9:00~18:00の合計3日間

▶場所
最上広域消防本部2階会議室

▶講習内容
AEDの使用を含む応急手当に関する知識と技能(心肺蘇生法・止血法等)の講習とその指導方法

▶対象
応急手当を普及していただける方

▶定員 20名

▶申込締切 10/15(金)
※最上広域消防本部のホームページから申込書をダウンロードし、消防本部にご提出ください。

●最上広域消防本部 ☎22-7521

社会生活基本調査への
ご協力をお願いします

総務省統計局と山形県では10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。わたしたちが1日に仕事や家事、地域での活動をどのくらいの時間を行っているかを調査し、ワーク・ライフ・バランスの推進や少子高齢化対策などの施策に活用されます。任命された調査員がお伺いしますので、調査への回答をお願いします。

●県みらい企画創造部統計企画課
☎023-630-2178

無料法律相談の開催について

▶とき
10/26(火)
10:00~12:00/13:00~15:00

▶場所 村中央公民館

▶申込先 村社会福祉協議会
※電話での事前予約が必須となります。

●村社会福祉協議会
☎75-2104(内線273)

新庄市夜間休日診療所のご案内

▶新庄市保健センター内に開設
☎29-6300

▶診療科目 内科・小児科

▶夜間受付(月~土)
18:30~21:00

▶休日受付(日・祝日・12/31~1/3)
8:30~11:30/13:00~16:30

●新庄市健康課健康推進室
☎22-2111

編集後記

今の特集は「もがみねぎ」。9月上旬から取材でねぎ農家さんに何日か足を運ばせていただきました。今回の取材で初めて知ることも多くありました。特集の取材や原稿を作成している約1週間、毎日ねぎを食べ続けました。焼いたり、炒めたりと、旬のねぎの旨みを存分に味わい、ねぎパワーで

原稿を書き上げることができました。ねぎは生だと辛みが強いですが、火を加えると辛み成分が飛び、甘みが際立ってきます。これから迎える実りの秋本番。気温が下がり、芋煮のおいしい季節が到来します。芋煮にたっぷりのねぎを入れて、ツヤツヤの新米とともに食欲の秋をお腹いっぱい楽しみたいですね。

COVER

表紙の写真

秋晴れのもと、もがみねぎの収穫作業が進められています。9月と10月はねぎの最盛期。長く太く成長したねぎが次々と土から掘り起こされ、出荷されていきます。
撮影日: 9月7日
撮影場所: 上竹野

大蔵村環境衛生通信 vol.80

10月は不法投棄監視強化月間です

ごみの不法投棄の根絶を図るため、10月を「不法投棄監視強化月間」と定めています。村では県と連携して不法投棄防止の啓発活動や不法投棄防止パトロールを強化しています。

▶不法投棄をしない、させない、見つけたらすぐ電話を

令和3年度は監視パトロールやのぼり、看板の設置のほか、防犯カメラによる不法投棄の監視を実施していますが、空き缶や生活ごみのポイ捨てから家具や家電などの規模の大きいものまで、不法投棄はなかなか後を絶ちません。不法投棄は重大な犯罪(5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金等またはこの併科)です。この機会に一人ひとりが「不法投棄をしない、させない、見つけたらすぐ電話を」を合言葉に不法投棄のない住みよい地域をつくりましょう。



▲スギ林に放置された発泡スチロールなど(R3)



▲道路脇で発見された生活ごみのポイ捨て(R3)

▶不法投棄を見つけたら

- ・不法投棄110番 最上総合支庁環境課 ☎29-1286
- ・役場健康福祉課健康衛生係 ☎75-2104

●健康福祉課 健康衛生係 ☎75-2104(内線272)

読んであげたい今月の1冊に

絵本とお話の会 フレデリック
📖 今月の1冊 📖

「あなぐまの
クリーニング屋さん」

文 正岡慧子
絵 三井小夜子



(PHP研究所)

あなぐまさんは働きのクリーニング屋さん。いつもきれいに洋服を仕上げたり、やぶれていところを直したりしています。毎日お店は大忙しです。ある日、店にライオンさんがやってきて大切な燕尾服をお願いしました。あなぐまさんはていねいにクリーニングをしましたが、とんでもない大失敗をしてしまいます。ライオンさんはゆるしてくれるでしょうか。

- 中央公民館でかりることができます
- 読み聞かせ時間 5分

戸籍の窓

8月16日~
9月15日届出分

お悔やみ申し上げます

地区	お名前(年齢)	世帯主
赤松	八鍬 若雄(100)	むつ子
合海	半田 秀明(70)	敏也
烏川	八鍬 繁美(89)	繁美
肘折	木村ヤス子(94)	裕吉
藤田沢	鈴木 昭三(92)	仁
合海	信田 和明(87)	政利

※届出の際に、掲載希望の確認を行っています。担当窓口にお申し出ください。

人のうごき

令和3年8月末現在
()は昨年同期

世帯数	1,045戸	(1,050戸)
人口	3,058人	(3,124人)
男	1,526人	(1,552人)
女	1,532人	(1,572人)
出生	男 0人	女 0人 計 0人
死亡	男 3人	女 0人 計 3人
転入	男 3人	女 0人 計 3人
転出	男 0人	女 2人 計 2人

10月の予定

- 1日(金) 肘折保育所運動会
- 2日(土) 大蔵村保育所運動会
- 3日(日) おおくらスポレク祭ゴルフ大会
- 10日(日) おおくらスポレク祭
- 21日(木) ヘルシーティース
- 23日(土) 大蔵中学校文化祭
- 27日(水) 大蔵子ども展(11月4日まで)
- 31日(日) 大蔵小学校文化祭

村税の納期限

- 税目 村県民税 第3期
国民健康保険税 第4期
 - 納期限 11月1日(月)
- 納期限まで忘れずに納税しましょう。
口座振替の方は残高の確認をお願いします。



ORAENOMENGO

今月のおおくらっ子

村内の子どもたちを紹介しています。親戚やお友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！



お名前 ^{あおば}加藤 蒼羽くん (晃)
地区 合海
好きなもの 桃・トミカ



お名前 ^{ふうが}加藤 風雅くん (智也)
地区 白須賀
好きなもの いちご・パウパトロール



みんなおはよう！
肘折温泉の朝は早いね！
今回は朝市でお買い物♪



わあ！
秋の味覚がたくさん！
いっぱいあって迷うな！



お客さんと
一緒にお買い物！
しそ巻きと…栗ご飯と…
ぜんぜん食べたいなあ！

⑤0 肘折温泉朝市

今月の「みつどご、
おもしえどご」

おおくらくんがみつけた
ももしえどご
おもしえどご

おおくらくん、
あけびは肉詰めもおいしいよ！



あけびの肉詰めか～
食べてみたいなあ！！